



.....
工事タイムス
.....

—— 鐵 道 ——

□**東京市電の地下鐵**は『高速度地下鐵道部』といふ、局長直屬の新機關を編成し五月十五日頃までには地下鐵道調査隊の陣容を整へ、一方工事の認可申請をやるのに必要な書類を作成するために調査費二十五萬圓を投じて第一期線のボーリングを始める豫定で一マイルについて五ヶ所、約百ヶ所にわたつて試掘を行ふ事になつた第一期線が通過する豫定線は池袋を起點として學習院の前を通り、早稻田から天神町、飯田町、九段、大手町を経て東京驛に出で、それから洲崎に至る線である。

□**中央線** 中野八王子間の復々線工事は本年より着手大正十七年度からは立川驛迄電化する由。

□**東京地下鐵第一期工事**上野淺草間は順調に進んで七月迄には竣功との事目下淺草側は九百尺上野側は千二百尺進んでゐる。

□**丹那トンネル** 工事に使用するシールドはロンドンテイムス河底隧道工事でシールドと云ふ兄弟の技師が發明したもので其に工夫を凝したもので石川島造船所へ製造交渉中である。

—— 道 路 工 事 ——

□**東京一の切通し** は芝區高輪北町から二本榎に出る八間道路で高さ五十尺の崖を切開いた難工事。

□**東京近郊町村** の區劃整理は施工中及び完成のもの十三ヶ地區總面積二百八十六萬一千五百二十五坪認可申請中及實測中のもの三百五十七萬餘坪

□**大阪府都市計劃** 事業十大放射路線新設は事業費二千七百萬圓大正十五年から十ヶ年繼續。

□**横濱市内に危険な崖地**五十三ヶ所あり縣保安課より石垣、鐵筋コンクリート若くは堤防芝植等を実行せしむと。

—— 橋 梁 ——

□**米國のペンシルバニア** 鐵道會社ではデラウェア運河に架設してあつた固定橋梁を今回河川改修の結果航運の便を謀る爲め引揚橋梁に改築する事にな

つた。

引揚橋梁の動力は可成りの原動力を要するのであるが、橋梁箇所から電力線迄の距離が遠いので、引揚橋梁の傍で發電機を運轉する事にした、此の發電機は五斯發電機によつて回轉されるもので、其瓦斯發電裝置はGE會社が一切設計したもので最も經濟的な理想的な方法であるとして注目されて居る。

□**大東京都市計劃** 及復興計劃の新設改築橋梁は三百十四橋で二月末迄に二十橋を完成し目下二十一橋の設計中である。市の橋梁課は前途益々多忙を極む

—— 建 築 工 事 ——

□**隅田川口** に出来る中央市場は建築費四百萬圓設備費三百六十萬圓で八千五百坪の賣場の外七千坪程の附設建物百八十間の岸壁等大都市の食物市場としての最新設備をする、大正十七年で建築を仕上げ一日八萬の商人が出入する筈。

□**井伊掃部守** で名高い櫻田門は震災後土臺から改築中だつたが樋口組の請負で豫定より早く五月竣功

□**震災後** 廢墟其儘のニコライ堂は一外人の力で復活する事になり岡田信一郎氏が設計中。

□**米國赤十字社** からの震災見舞金の殘金八百萬圓で東京と横濱に慈善病院が出来る、東京は本所横網町に工費三百萬圓で鐵筋コンクリートの大建築が來年中に竣功。

□**大阪九條共同宿泊所** は鐵筋コンクリート四階建五百七十三坪工事費十五萬三千圓宿泊定員三百三十六人労働者向の設備完全一泊十七錢四月一日開店。

□**北海道トラピスト** 修道院の天使園が昨年焼失したが近く再建の筈で某外人の手により設計中。

□**つぶさに建築を比較** して見ると東京の建築はケバ々しい唯目新しいのは帝國ホテルのライト式と中央電信局位で、大阪の建築には及ばない。

□**建築材料の上** からすると大阪で現在坪當り百八十圓の鐵筋コンクリート建物が東京では坪當り二百五十圓もかゝつて出来榮はとても大阪に及ばないと最近大阪市から視察に來た技師の談。

□**歐米の粹を集** める新上野驛は近く工事に着手するがクリーム色の三階建てで工費二百五十萬圓間口三十間奥行五十間總建坪千五百坪鐵骨鐵筋コンクリートで設備完全の模範驛、久野氏の設計。

□**一千年の傳統** を破り神宮御造營に機械力を利用して製材能率を擧げつゝある由。

□**廣島市の新廳舎** 六十萬圓の工費で五月起工の筈

□**門司電話交換局** に設置の無線電話鐵塔工事は三

月中に竣功し通話距離百五十哩主として船舶用に充る監督者は逓信省の佐々木技手。

□**小石川の砲兵工廠** は分割して千葉縣下志津ヶ原其他山口、廣島、岡山、福岡、石川縣方面に移轉の由
□**大阪平野の無線局** ではナウエンやボルドーの受信のみをしてゐたが今度世界各地へ発信する装置が出来た。

□**明治神宮外苑** 近くに修養團會館成る總建坪五百坪鐵筋コンクリート三階建工費十七萬五千圓。

□**農林省** の十五年度における米穀倉庫建設費豫算は二ヶ所二百三十萬圓で、目下建設地の選定中であるが、其内一箇所は秋田に更に増築するか、あるひは門司に建設するかに關して考慮中である由。

□**復興貯蓄債券** 収入金から六千萬圓を限度として復興建築會社に資金貸付をなすことになつてをり、既に第五回収入金から百五十萬圓を融通することに決定してあるが、第六回のうちからも二百萬圓程度の融資をなす模様である。

——河海工事——

□**東京市** が工費百六十萬二千圓を投じて十三年の春から着工した芝浦の大棧橋は四月一日完成式を舉行した。この大棧橋は

長さ三百十間、幅七間半の鐵筋コンクリート造りで起重機三臺、上屋八棟、五千二百二十坪、海面の水深は二十尺で三千噸級の汽船六隻を一時に停留し得る設備になつて居る。

□**青森函館間** 海底電線ケーブル沈設工事開始一時間五哩の速力で進め四日間で終り五月より東京北海道間の長距離電話が通ずる。

□**大阪市内の枝川** が年々汚染されるので洗淨する爲め大川筋の淨水を夜間丈け取入れる枝川導水事業が計劃され豫算二百七萬圓で十四年から可動堰と閘門を造る十八年竣功豫定。

□**東京市** の隅田川河口改良事業は大正十一年度以降大正二十年迄に一千九百萬圓を投じて工事を遂行することとなり、既に工事中であるが、此の内大正十五年度には工費三百三十萬圓を以て第三臺場より月島地先迄一千四百十間の防波堤を築造すると共に芝浦地先浚渫土砂を以て月島地先並に品川停車場裏を計十二萬坪埋立つる豫定である由。

□**淺野總一郎氏** は事業經營の主力をセメント並に埋立事業に集中する意嚮で目下左の如き事業系統を有してをる。

一、工事中のもの

鶴見埋立地…東京灣埋立會社の經營で埋立地域百五十萬坪に防波堤を築き六十萬坪の鋪地を拖擁せしめ鶴見附近を京濱間の一大工場地帯及大型貨物船の出入港となす計畫で既に大半の工事を完了し一兩年中に全部完成の豫定である。

二、出願中のもの

西の宮埋立地…面積二十五萬坪工事費算三百八十萬圓

尼ヶ崎埋立地…面積百十一萬坪工費千七百萬圓
以上は何れも去る二月中に出願し埋立會社の經營事業とする豫定

計畫中のもの

熊本縣八代郡球磨川川口埋立地開拓面積千八百町歩埋立地六十七萬坪工費千萬圓着々計畫中で近く出願の豫定であるが埋立會社の經營となすか淺野氏個人の經營となすか未定

朝鮮に於ける埋立計畫

仁川 數年前出願未許可

釜山 去年許可せらる

何れも淺野氏の個人經營となす方針である由。

——公園工事——

□**震災後** 職業紹介所その他を設けた儘、未だバラツクの取壊しをせずゐたが、愈々今月一杯を以て全部を取拂ひ、震災前通り數寄屋橋公園を復活させることとなり四月早々から復活の工事に移る由。

□**明治神宮外苑** 工事は東洋一の技術的模範工事であるが、四月一日から一部を解放する迄になつた、道路や建築や何れも眼の醒める様な立派さである。

——工事材料——

□**十五年度上半期** 鐵道省のセメント購入量は八十三萬樽で十三會社から平均一樽五圓五十錢で契約する事になつたと、使用の内譯は改良工事に用五十九萬樽建設工事に用二十四萬樽。

□**徳島縣吉野川** の砂利一立坪四十錢のものが京阪神で八、九圓の値段とは随分安い。

□**土管類** 低落並土管五寸物一間に付一圓二十錢

□**壁材料** も低落生石灰百十貫九圓五十錢

□**石川縣人水守氏** は棉毛類を介して鐵筋と護謨との接着品たる鐵筋ゴムを發明した工事に用ゴム管及び小形の船體として有効なりと。

□**マニラヤグワム島** に輸出して米國品と競争してゐる日本産のセメントは日本に無限の天然原料を有するもので大小十七會社一ヶ年の生産能力千八百萬樽金額にして九千九百萬圓の純國産品である。